

発行/1部10円(購読料は組合費に
包含)
発行所/新潟県高等学校教職員組合
/新潟市中央区川岸町2-11-4
TEL(265)4151
FAX(231)1036
発行人 吉田 裕史
遠藤 丞



速報

第150回臨時県委員会
議案書

2022年4月11日

第150回臨時県委員会議案書

日 程

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. 資格確認 | 7. 日程確認 |
| 2. 開会宣言 | 8. 議事 |
| 3. 議事運営委員選出 | 9. 議長団退任 |
| 4. 議長団選出 | 10. 議事運営委員退任 |
| 5. 書記任命 | 11. 閉会宣言 |
| 6. 執行委員長あいさつ | |

と き : 2022年4月29日(金)

と ころ : 新潟市中央区川岸町2-11-4 高校会館

じ かん : 13:00~13:30

議 長 団 () ()

議事運営委員 () ()

新潟県高等学校教職員組合

<経過と情勢>

新高教は1月29日に開催した第149回定期県委員会方針で、「新潟県知事選挙については、連合新潟、県平和運動センター、地公労等と連携してとりくみます」としています。また、参議院選挙については、全国比例日政連議員候補の古賀ちかげさんの必勝と組合員への周知、そして新潟選挙区については連合新潟、県平和運動センター、社民党と連携して現職森ゆうこさんを推薦することを確認してきました。

21年1月に核兵器禁止条約が発効し、核兵器を非人道兵器としてその使用は国際法で違法となり、核廃絶に向けた歴史的な一歩が踏みだされた中で、2月24日にロシアによるウクライナへの軍事侵攻が勃発し、ウクライナの家主権と領土を武力によって破壊し続け、多くのウクライナ市民、民間人や子どもたちまでもが犠牲となっています。新高教・日教組をはじめ多くの市民が世界中から戦争反対の声を上げ、即時停戦とロシア軍の撤退を求めています。しかし、プーチン大統領は核攻撃や核威嚇を主張するとともに、ウクライナ国内の原発関連施設への攻撃を加え、甚大な事故と被害を起こしかねない事態に及んでいます。このような情勢に便乗するような形で、日本国内で「非核三原則」を否定し、「核共有」や「敵基地攻撃能力の保有」まで安倍元首相が繰り返し主張しています。また、衆議院選挙で議席増となった日本維新の会も憲法改正論議を加速する憲法調査会での動きもあること、連合中央会長の「野党共闘批判や分断」により、野党の支持率も低下してきており、日教組も「教え子を再び戦場に送るな」のスローガンのもと、護憲の闘いを強化して行かなければなりません。

前回知事選挙では、原発再稼働が争点となり花角知事は「3つの検証」と「県民へ信を問う」ことを訴えていましたが、この間、東京電力に批判的な県技術委員の不再任が続きました。また、柏崎刈羽原発の安全対策工事未完了の発覚、中央制御室への不正入室や核物質防護設備の損傷など、東京電力の原発管理を根底から覆す事態が相次いできました。私たちは「再稼働は許さない」立場に立ち、「柏崎刈羽原発の設置許可取り消しを求める署名」および「再稼働の是非を県民が決める署名」にとりくんできました。

花角知事は財政面でも、県職員給与の臨時削減をはじめとする人件費の縮減、県立病院のあり方の見直しや県有施設の統廃合、各種団体への補助金の見直しなど県民生活に痛みを強いながらも、投資的経費が前年度を上回る予算編成を行っています。花角県政の1期4年間は、表面的には特段の失政もなく、人当たりの良い人柄などが評価の対象となっています。しかし、原発問題をとって見ても、米山県政を継承すると言いながら軸足がぶれ、変質してきており、県民の命と県民を守るといふ県民目線が感じられず、自民党に目配りする姿勢が顕著になっています。

これまで新潟では「野党と市民の共闘」により2016年の参議院選挙森ゆうこ勝利、2019年参議院選挙打越さく良勝利、そして2021衆議院議員選挙でも6選挙区中4選挙区を勝利することができました。この間、社民党、共産党、新社会党、みどり新潟の4野党と市民団体が協議を進めてきた中で、これまで脱原発を訴える市民団体「新潟の新しい未来を考える会」の会長を務めてきた片桐なおみさんが、ウクライナ戦争で原発が攻撃されたことを受けて原発の再稼働は許さない思いで立候補の決意を明らかにしました。「原発のない新潟」「県財政の健全化」「女性が活躍できる教育・子育てNo.1県」「安心・安全社会の実現。地域医療の充実」「新潟の美味しいお米、モノづくりを活かす」を柱に、子どもたちや次世代の県民のための政策を掲げています。社民党など4野党はすでに推薦を決定し、平和運動センターは3月30日の面談を踏まえて、4月23日に推薦決定することとしています。

以上のような経過を踏まえて、次のように提案します。

第1号議案 新潟県知事選挙について

5月29日に行われる新潟県知事選挙に立候補を表明している片桐なおみさんを推薦し、支援会を結成し必勝を期してとりくみます。